

あきらめない教育 あきらめない支援を 考える

育むために 支えるために
今できることは何かを考える

特別な支援を必要とする子どもたちが、未来に向かって力強く歩むためには、教育と福祉が重要な役割を果たします。教育は彼らの可能性を育み、福祉はその成長を支える土台となります。本講演会では、「あきらめない教育」と「あきらめない支援」をテーマに、子どもたちの人生をより良いものにするための考え方や具体的な方法を提案します。教育現場での実践や福祉の現場での支援のあり方について学び、参加者同士で意見を共有しながら、新たな視点を得る機会です。子どもたちが自分らしく生きられる環境を作るために、私たちができることを一緒に探求しましょう。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【日時】 令和8年1月25日（日）午前9:00～15:10

【会場】 レクザムホール（香川県民ホール）多目的大会議室

※ ホール専用の駐車場はありません。近隣の駐車場をお使いください。

【講師】 梅永雄二先生 志賀利一先生 肥後祥治先生

【参加費】 3,000円

※ 香川大学教育学部附属特別支援学校 教育研究発表会に参加の方は割引あり

【申込締切】 令和8年1月13日（火）（定員に達し次第締切）

※ 申込み方法は、香川大学教育学部附属特別支援学校の
ホームページをご覧ください。

【問い合わせ先】 香川大学教育学部附属特別支援学校

☎0877-48-2694

✉tokusimain-1@kagawa-u.ac.jp



プログラム

8:30～ 9:00 受付

9:00～ 9:10 開会行事 挨拶：坂井 聡 香川大学教育学部 教授
香川大学教育学部附属特別支援学校 校長

9:10～12:30 講演「特別支援学校が果たすべき役割と課題」

- ① 9:10～10:10 「就労支援の立場から」
講師：梅永 雄二 先生
- ② 10:20～11:20 「意思決定支援重視の成人の障害福祉の立場から」
講師：志賀 利一 先生
- ③ 11:30～12:30 「支援学校センター化の中核的機能を研ぐ」
講師：肥後 祥治 先生

12:30～13:30 休憩

13:30～15:00 シンポジウム

パネリスト：梅永雄二先生
志賀利一先生
肥後祥治先生
司会：坂井 聡

15:00～15:10 閉会行事

講師紹介



梅永 雄二 先生

早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授

慶応義塾大学を卒業後、筑波大学大学院を修了。ノースカロライナ大学医学部精神科TEACCH部留学。地域障害者職業センター 障害者職業カウンセラー、障害者職業総合センター研究員を経て明星大学、宇都宮大学で教鞭を執り、2015年より現職に就く。



志賀 利一 先生

独立行政法人 国立重度知的障害者総合施設のぞみの園 参事

埼玉大学教育学部卒業後、神奈川県児童医療福祉財団など福祉・療育分野で勤務。電機神奈川福祉センター、のぞみの園、横浜やまびこの里を経て、令和6年よりPDDサポートセンターグリーンフォレスト理事長、のぞみの園参事などを務める。



肥後 祥治 先生

鹿児島大学 法文教育学域教育学系教育学部特別支援教育教員養成課程 教授

筑波大学助手、国立特殊教育総合研究所研究員・主任研究官を経て、熊本大学教育学部で准教授として勤務。2011年より鹿児島大学教育学部教授に着任し、現在まで教育・福祉分野の研究と教育に従事。鹿児島県内の公的委員を歴任する。

【主催】香川大学教育学部附属特別支援学校

【問い合わせ先】香川大学教育学部附属特別支援学校 〒762-0024 香川県坂出市府中町889番地

☎ 0877-48-2694 ✉ tokusimain-1@kagawa-u.ac.jp